

柳井日日新聞

発行所 柳井市 金屋区 436 〒742-0022
 (株)柳井日日新聞社
 編集発行人 友座 泰
 電話 0820-22-0758
 FAX 0820-22-2775
 購読料1ヶ月1,512円
 (郵送 1,620円)
 振替口座01550-3-005438
 《火・木・土曜日発行》



柳井市柳井5275
 Phone(0820)22-0757

柳井市人口・世帯数
 (7月末現在)

世帯数	15,296 (-23)
人口	29,803人
男性	13,914人
女性	15,889人
(前月比)	-37人
外国人	247人

第1回金魚ちょうちん検定

柳井市観光協会 9月10日、市文福で開催、定員30人



満点者には博士の称号を 地元出身の女子大生ら5人が問題作成

柳井市観光協会(木阪泰之会長)では、9月10日(日)に市文化福祉会館で初めて開催する「第1回金魚ちょうちん検定」の受験者(参加者)を募集している。柳井市出身の女子大生らが考案した問題を解いてもらうという初の金魚検定で満点に輝いた人には、「金魚ちょうちん博士」の称号が与えられることになっている。締め切りは8月末まで。

柳井市観光協会が今年度から新設した「大学生部会」の事業として、また、1984年(昭和59年)に白壁の町並み古市金屋地区が、「国の重要伝統的建造物群保存地区」に選定されてから、来年度40周年を迎えることから、そのブレイブイベントを兼ねて実施するもの。

新設した大学生部会は、同協会が市内の地域つながるプロジェクト2023(学生による地域活動)「柳井知つちよる?」柳井を活性化したい」事業に

今回、同協会が今年度から新設した「大学生部会」の事業として、また、1984年(昭和59年)に白壁の町並み古市金屋地区が、「国の重要伝統的建造物群保存地区」に選定されてから、来年度40周年を迎えることから、そのブレイブイベントを兼ねて実施するもの。

柳井市出身の女子大生ら5人が問題作成に当たった。昨年は、「柳井知つちよる?」柳井の知名度を上げたい」をテーマに、いずれも柳井中、柳井商工高校卒業の二上叶夢さん(19・商学部)と井沢なつみさん(20・同)、井村美結さん(20)の3人で活動していたが、今年度は、「活性化」をテーマに、佐々木綾さん(19・商学部)、広島市出

取り組んでいる広島市の広島修道大学の女子学生5人(いずれも2年生)にスポットを当て、金魚検定への協力を求めて実現した。

昨年は、「柳井知つちよる?」柳井の知名度を上げたい」をテーマに、いずれも柳井中、柳井商工高校卒業の二上叶夢さん(19・商学部)と井沢なつみさん(20・同)、井村美結さん(20)の3人で活動していたが、今年度は、「活性化」をテーマに、佐々木綾さん(19・商学部)、広島市出

身)と米山杏奈さん(19・法学部)を加えた5人で活動。大学からの事業採択を受け、今年6月から本格的に活動スタート。月1〜2回の会議を行い、LINEの情報交換、協会との連絡も密に行い、さらに8月8日には、学生が来柳し、協会役員らと検定内容について協議を行った。

リーダーの二上さんは「地元出身者として、昨年は柳井の知名度向上を目的に活動し、今年度は金魚ちょうちん検定を通じて、柳井を活性化するために取り組んでいる。初めての検定に不安もあるが、本番まで問題作成などに取り組み、参加者のみなさんに満足してもらいたい」と意気込みを語っていた。

金魚検定の日程及び内容は次の通り。
 ▼日時 9月10日(日)、受付開始(13時)〜検定(14時〜15時)合格発表・表彰式(16時頃)

▼会場 柳井市文化福祉会館2階大会議室
 ▼定員 30人(市内外、老若男女問わず先着順)
 ▼参加費 無料
 ▼募集期間 8月31日まで
 ▼問題数 30〜50問程度(金魚ちょうちんのルーツや歴史などについて出題する予定)
 ▼出題方法 選択、記述などで実施
 ▼表彰 100点満点には金魚ちょうちん博士(金賞)の称号と表彰状が贈られる。また、銀賞(90点以上)、銅賞(80点以上)も用意する
 ▼その他 受験者参加者には、合格のため「傾向と対策集」を事前に配布する
 ▼問い合わせ先 柳井市観光協会 ☎0820・23・3655

(写真は金魚ちょうちん検定に取り組む広島修道大学の女子学生らから、佐々木さん、井沢さん、二上さん、井村さん、米山さんの順)

柳井地区最後の198時か、
 伝統

柳井地区最後の198時か、
 伝統



若手音楽家ら11組46人出演 8月26日 次世代アーティスト・サマーコンサート

8月26日(土)にサンビームやないで開催される「次世代アーティスト」によるサマーコンサート」の出演者が決まった。ピアノや声楽、吹奏楽など、11組46人が出演する予定。13時30分開場、14時開演。入場無料。

柳井広域で活動する次世代(若い世代)アーティストに発表の場を提供し、子どもや市民に施設(サンビームやない)を身近に感じてもらう、芸術活動の裾野を広げることを目的に、昨年からはまったコンサート。

事前応募の末、柳井市を中心に、県東部の高校生から若手アテ

リストまでの11組46人が出演。内訳は、ピアノソロ(2人)声楽(3人)マリンバソロ(1人)ユーフォニアムソロ(同)トランペットソロ(同)フルートソロ(同)バンド1組(5人)高校吹奏楽部25人のほか、ピアノ伴奏として7人が出演する。

なお、昨年の第1回コンサートは、7組17人が出演した。

問い合わせ先は、サンビームやない(☎0820・22・0111)。

出演者・演奏曲は次の通り。

【新田花さん】(ピアノ) 2022年ピティナピアノコンペティションE級本選奨励賞受賞。藤井真千恵氏に師事。
 ◎演奏曲 ショパン作曲「練習曲OP.10-12」ハ短調 革命ほか
 【馬木華歩さん】(声楽) 佃春佳氏に師事。昨

年の第1回コンサートにも出演
 ◎演奏曲 トスティ作曲「Ridona mi la calma」(私に静けさを)。ピアノは角田ゆうさん
 【角西想菜さん】(ユーフォニアム) 岩国市出身、柳井高校吹奏楽部。昨年の第1回コンサートにも出演。青山夏大氏に師事
 ◎演奏曲 カブツツイ作曲「アンダンテとロンド」よりアンダンテ。ピアノは尾田萌菜さん
 【田中小百合さん】(フルート) 柳井市出身。現在、広島文化学園大学音楽学部音楽学科フルート専攻に在学。竹本直子氏に師事。
 ◎演奏曲 シュドヴィル作曲「ソナタ「忠実なる羊飼」第6番」ト短調。ピアノは河越香織さん

【Asami Quartet with Vocal】(ジャズバンド) 柳井市在住で作曲家。ピアノソロの松井亜沙美さんをリーダーに結成したジャズバンド。松井さんのほか、井上晃さん(ギター)久保田貴志さん(ベース)大津秀隆さん(ドラム)など、多方面で活躍しているメンバーで構成。今回、柳井市在住のボーカリスト上野美輝さんと共演。
 ◎演奏曲 松井亜沙美作曲「Don't Stop nning」ほか
 【片山深晴さん】(声楽) 岩国市由宇町出身。現在、東京音楽大学声楽専攻2年。大学では、オペラ研究サークルで活動中。
 ◎演奏曲 ルツィイ作曲「Ave Maria」

【山本芽以さん】(トランペット) 柳井市出身。学教育学部音楽攻を卒業。今春、立芸術大学大学院研究科博士前期楽器領域修了。桐口県と愛知県を新しい形の音楽模索展開中。
 ◎演奏曲 アンソンの「トラン」吹きの休日」ほかノは古見樺菜さん